

HKS MUFFLER



取扱説明書

<製品番号 32016-AT132>

3BA-ZN8・3BA-ZD8

Hi-Power SPEC-L GT



Pursuing the Ultimate in Engine Performance and Efficiency.
HKS Company Limited.

取説品番 E65400-T25570-00
2026年10月1日発行
Ver.No.2-1.0A

HKS MUFFLER

お願い

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書には製品を使用する際および自動車に装着する際の注意事項について詳しく記載してあります。

内容を理解したうえで、正しくお使いください。

★本書は、いつでも確認できるよう車内に保管してください。

もくじ

	ページ
(1) ご使用の前に必ずお読みください - - - - -	3~8
●製品の構成部品図 - - - - -	3
●装着可能自動車と製品仕様 - - - - -	4
(2) 製品についてのご説明 - - - - -	9
●マフラー事前認証制度について - - - - -	10
(3) 使用方法 - - - - -	11
(4) 組付方法 - - - - -	12~18
●フィニッシャーカバー取付位置の変更について - - - - -	15~17
●組付図 - - - - -	18

はじめに確認してください。

★この製品は下記リストの部品、付属品で構成されています。不足や不具合がある場合は、お買上げの販売店までご連絡ください。

★装着前に落したり、装着時に無理な力を加えると装着不良で排気もれや故障の原因になる場合がありますので注意してください。

★取付作業手順は12~18ページにそれぞれ記載してあります。

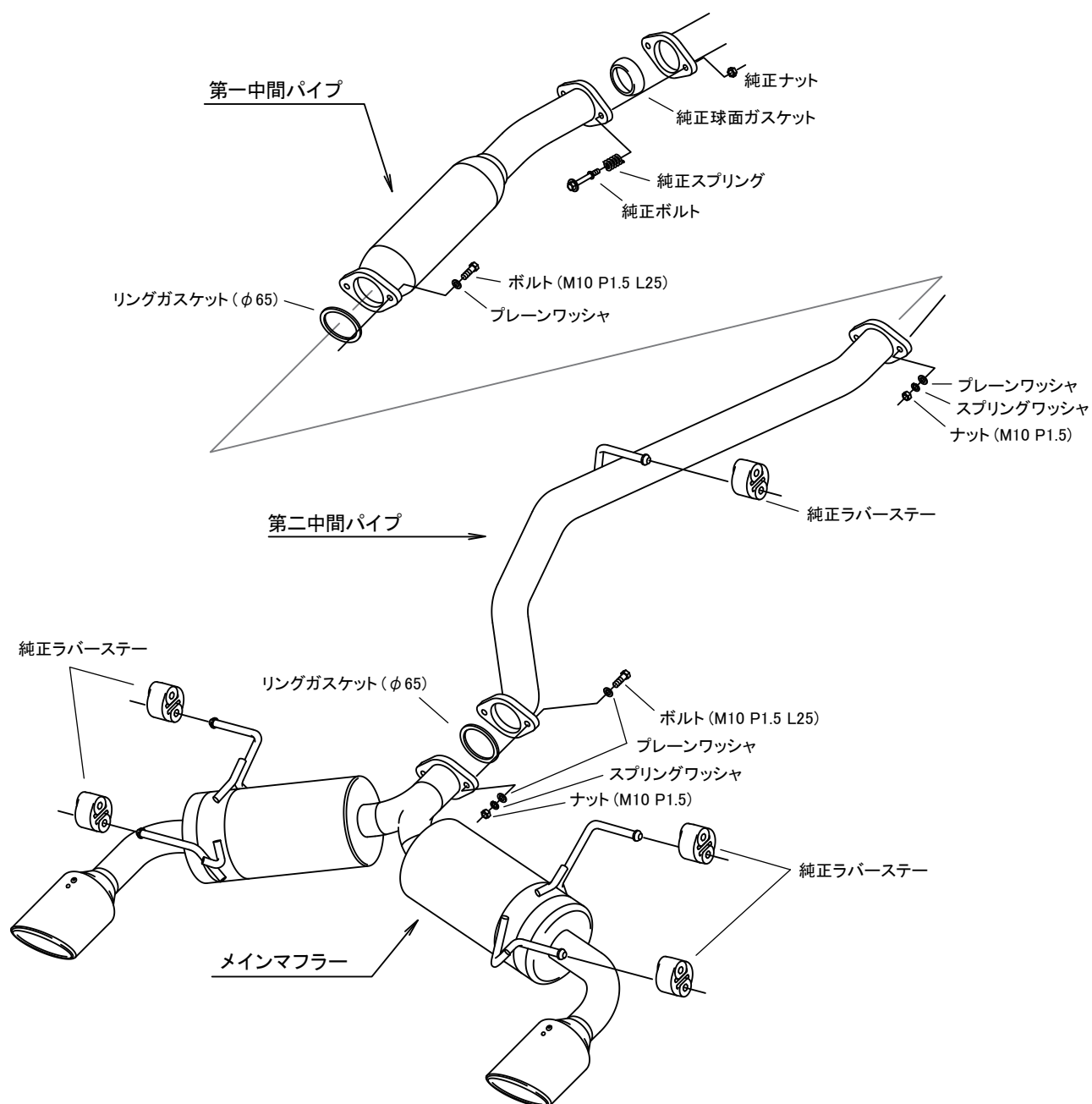
構成部品及び付属品リスト		最小限必要な工具	
□第一中間パイプ	1	めがねレンチ 12mm	1
□第二中間パイプ	1	めがねレンチ 14mm	2
□メインマフラー	1		
□リングガスケット (φ65)	2		
□ボルト (M10 P1.5 L25)	4		
□ナット (M10 P1.5)	4		
□プレーンワッシャ (M10)	8		
□スプリングワッシャ (M10)	4		
□取扱説明書	1		
□保証書	1		
□ステッカー	1		

HKS MUFFLER

(1) ご使用の前に必ずお読みください
必ずお読みください。

製品の構成部品図

ZN8・ZD8 Hi-Power SPEC-L GT



必ずお読みください。

装着可能自動車と製品仕様

- ☐ 車 両 : トヨタ GR86 / スバル BRZ
- ☐ 車 両 型 式 : 3BA-ZN8 ・ 3BA-ZD8
- ☐ 年 式 : GR86 2021/10 ~ ・ BRZ 2021/8 ~

(上記の適合情報は、2026年10月現在の情報です。
最新の車両適合に関しましては、弊社ホームページをご確認ください。
<https://www.hks-power.co.jp/product/exhaust/index.html>)



- ☐ エ ン ジ ン 型 式 : FA24
- ☐ 製 品 名 称 : Hi-Power SPEC-L GT
- ☐ 製 品 番 号 : 32016-AT132
- ☐ 性能等確認済表示 : JQR30263093
FA24

* 性能等確認済表示については、インターネット上で公開されています。
株式会社 JQR <https://www.jqr.jp/>

- ☐ 製品装着後の自動車の : 約 115 mm (純正アンダーカバー)
最低地上高(部位)
- ☐ 製品装着後の排気管の : 約 120 mm (純正フロントパイプ)
最低地上高(部位)

* 本製品装着による最低地上高の変化はありません。

●本製品は道路運送車両法保安基準について、国土交通省が定める「マフラー事前認証制度」による
確認機関(株式会社 JQR)の確認を受け、認証されています。
本製品には、メインマフラー本体に性能等確認済表示プレートが容易に外れない方法により取付け
られています。
また、製品の加工、改造等を行うと保証の対象外となります。

HKS MUFFLER

「安全にご使用いただくために」 必ずお読みください。

- 弊社の「取扱説明書」には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容を理解してから、本文をお読みください。

本書中のマーク説明（表示と図記号）



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性がある場合。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある場合、または物的損害の発生する可能性がある場合。

お願い

この表示を無視して誤った取扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、故障する内容及び利用できない機能や事項などの内容を示します。



警告

- 自動車の部品交換は本来、設備の整った自動車整備工場で、専門の教育を受けた整備士が行うべき危険な作業です。専門外のお客様が作業すると怪我や火傷の可能性があって危険です。

一酸化炭素中毒防止



警告

- エンジンをアイドリングしたまま、休憩や仮眠をすると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険があります。
必ずエンジンを停止してください。
- 排気ガスには有毒な成分が含まれています。締め切った車庫や倉庫の中などでエンジンを動かし続けると、一酸化炭素中毒の危険があります。
必ずエンジンを停止してください。
風向きにも注意してください。
- マフラーのテールパイプからは一酸化炭素を含む有毒な排気ガスが排出されます。停車または駐車中の車両後方に人がいる場合、特に幼児やペットを車両後方に残した場合は一酸化炭素中毒を引き起こすおそれがあります。
エンジンを必ず停止してください。
風向きにも注意してください。

触れると火傷



警告

- エキゾーストマニホールド、触媒コンバータは特に高温になっていて触ると大火傷のおそれがあります。
- エンジン運転中あるいはエンジンを停止した後はエキゾーストマニホールド、エキゾーストパイプ、触媒、マフラーは高温になっています。
特に後端のテールパイプは車両外部に露出しており、触れやすいため注意してください。
触ると火傷の危険があります。
- お子様には特に注意してください。またトランクから荷物を出し入れする際、衣服がテールパイプに触れると熱によって損傷するおそれがあります。
停車、駐車する際には周囲の状況を十分に確認してください。

HKS MUFFLER



- エキゾーストマニホールドなどにオイルやブレーキ液をこぼすと火災のおそれがあります。
- 弊社のマフラーを装着すると排気効率が改善され、自動車の性能が向上することがあります。ブレーキ整備を完璧にして、自動車の制動能力を確認してから、安全に運転してください。
- 自動車の排気関係の部品は正しい取扱いをしても、自動車の使用状況や排気ガスの有害成分で消音性能が劣化したり、製品が腐食して穴があくことがあります。このような場合は速やかに販売店や整備会社にご相談いただき、製品本来の性能が失われていた場合は弊社の製品に交換してください。腐食を放置すると排気ガスが車体の下部などにもれて火災の危険があると同時に、整備不良車運行で運転者が罰せられることがあります。
- 自動車の安全な整備はドライバの法定責任です。定期点検整備は安全性と公害防止をはかるうえで必要不可欠です。日常の点検はもとより定期点検や定期部品交換は、必ず実施してください。
- マフラー交換は自動車の床下作業が多いので持ち上げた自動車が不安定な状態で作業すると危険です。
必ず自動車作業専用リフトを使用して、安全に作業してください。
『2柱式リフト』をお薦めします。
やむを得ずガレージジャッキを使用する場合は必ずリジットラック（うま、安全スタンド）を併用して安全に作業してください。
車載ジャッキでの作業は危険なので絶対にお止めください。
- マフラー交換は離れた箇所を同時に締付ける作業や重いマフラーを下から支えている作業が多いので、1名で作業すると危険です。
必ず2名以上で行ってください。
- 排気関係の部品は熱いので触ると火傷します。必ず、冷えてから作業してください。手の火傷を防ぐために作業用の手袋を着用してください。

警告

- 排気関係の部品は錆びてボルトやナットがゆるみにくいことがあります。スプレー式等の浸透性潤滑油を使用し、適正な工具を使用して無理のない作業を行ってください。
特に手の怪我を防ぐために作業用の手袋を着用してください。

注意

- 弊社のマフラーは耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、自動車の使用条件が悪いと早く腐食して穴があくことがあります。また、石等と接触し、破損して穴があくこともあります。いずれも排気ガスもれの原因となりますので十分に注意してください。
- 弊社のマフラーは自動車メーカー純正の触媒を残して、その後の部分を交換する製品です。触媒を外したり触媒の内部加工を行うと違法であると同時に環境汚染につながります。絶対に行わないでください。
- 取外した純正マフラーを保管する場合は、マフラーは、出来るだけ短く分解して横置きで保管してください。長いまま立てかけて保管すると倒れて危険です。
- 自動車の排気部品は高温になります。枯れ草などの燃えやすいものの上にエンジンを動かしたまま、または停止直後に停車や駐車すると火災の危険があります。必ず自動車の下に燃えやすいものがないことを確認してから停車、駐車してください。
- サーキット走行などの高負荷なスポーツ走行時には、走行条件や車両個体差、熱膨張等の影響により、まれにマフラーのテール部とバンパが干渉する場合があります。干渉によりバンパの表面にキズや変形、または溶損が発生するおそれがあります。そのため、スポーツ走行を行う際は、遮熱テープや遮熱シート等による遮熱対策を必ず実施してください。
なお、これらの現象は使用環境や走行条件に起因するものであり、保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

HKS MUFFLER

ご使用の前に必ずお読みください。

(2) 製品についてのご説明

- この製品は、国土交通省令で定める道路運送車両の保安基準第30条(騒音防止装置)・第31条(ばい煙、悪臭のあるガス、有毒のあるガス等の発散防止装置)について4ページに挙げる車両に装着された際に、改造申請等の事前手続きは一切必要ありません。
- しかし上記の車両に、この製品システム以外の製品装着や改造を行った場合は、法令等で定められた試験を実施し、改造申請等の手続きが必要となる場合がありますので、詳細はその製品に備え付けの取扱説明書等をお読みください。
- この製品は、標準車における自動車製造メーカー純正部品との交換を対象としたものであり、その他の改造等を行った場合は、その適合性を満たすものではありません。
- お客様ご本人または第三者の方が、この製品及び付属品の誤った使用やその使用中に生じた故障、その他の不具合によって受けられた損害については、弊社は一切、その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- この製品及び付属品は、改良のため予告なく変更することがあります。
- この製品は、改造自動車に適合するものではありません。改造自動車に装着する場合は法令で定められた改造申請等の届け出をして検査合格後にご使用ください。但し、その場合、自動車が損傷することがありましても弊社は一切、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 法令により、一部車種を除いて国土交通省令で指定を受けた触媒を外した自動車を運行することができません。

マフラーの概要

弊社のマフラーは理想的な排気効率、軽快な音質、優れた耐久性・消音性を確保した高音質なマフラーです。消音器内部の構造は車種、エンジン別に設定し優れたエンジンレスポンスを実現します。また、大口径マフラーにありがちな最低地上高の問題に関しても独自の設計構造により対処しています。



警告

エキゾーストマニホールドやマフラーの交換は本来、設備の整った自動車整備工場等で、専門の教育を受けた整備士が行うべき危険な作業です。専門外のお客様が作業すると怪我や火傷の可能性があり危険です。整備作業は専門の整備工場等にご依頼ください。

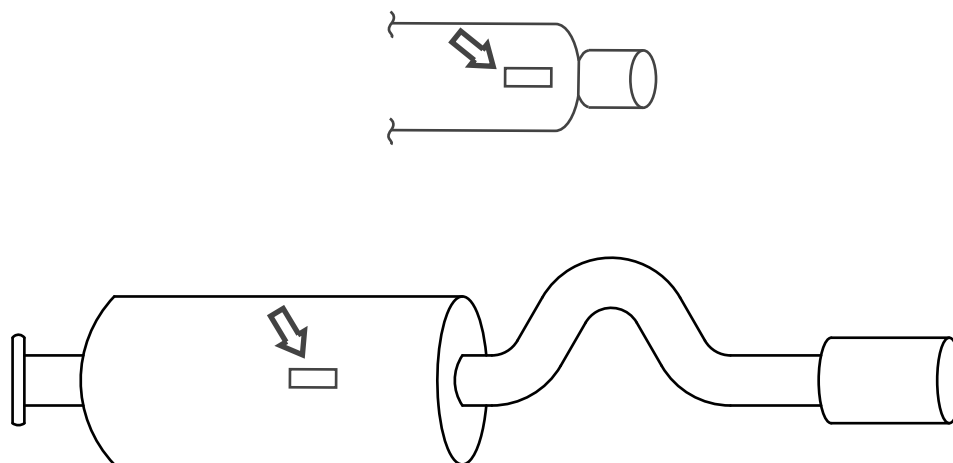
ご使用の前に必ずお読みください。

マフラー事前認証制度について

- 本製品は、確認機関の確認を受け、本書に記載された適合車種に正しく装着された場合は、ご使用に際して改造申請等の手続きは、一切必要ありません。

- 性能等確認済表示は下図に示してあります。

性能等確認済表示プレート位置



メインシェル下側に取付けられています。

★製品に関してのお問い合わせは、お買上げの販売店にお願いいたします。

HKS MUFFLER

ご使用の前に必ずお読みください。

(3) 使用方法

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

- マフラーは正しい使用方法を守り、本来の性能が損なわれた場合には速やかに交換してください。
- 使用の際に、不必要な空ぶかしや長時間のアイドリングはお止めください。消音能力低下や停滞した排気の熱害でエンジンルームの電装品等、補機部品が故障することがあります。



- 弊社のマフラーを装着すると排気効率が改善され、自動車の性能が向上することがあります。ブレーキ整備を完璧にして、自動車の制動能力を確認してから、安全に運転してください。

- 塩分や湿気の多い場所での保管や放置は避けてください。機能低下や腐食の原因になります。
- 荷重のかかる使用は破損や変形及び重大な事故に繋がるおそれがありますので避けてください。乗ったり、体重をかけたりしないでください。
- ジムカーナやサーキット走行等の特殊な用途の使用では製品の耐用期間が著しく低下しますのであらかじめご了承ください。
- 不要になった自動車部品を破棄する場合は自動車整備工場や自動車部品解体業などの専門家にご相談ください。

(4) 組付方法



警告

作業中の
怪我・火傷

【(1) ご使用の前に】を十分に理解したうえで、実施をしてください。

作業前に必ずお読みください。

お願い	●作業前に、車検証・本書・製品の性能等確認済表示プレートの記載内容が取付けられる自動車と確実に適合していることを確認してください。
	●純正マフラーの取外し作業は自動車メーカーの作業手順通り作業してください。
	●純正品と弊社製品作業手順が異なる場合があります。その場合は、本書に記載された作業手順を確認し、内容を理解したうえで作業してください。
	●製品を装着前及び装着の際に、落としたり、強い衝撃を与えないでください。装着不良で排気ガス漏れや故障の原因になることがありますのでご注意ください。
	●フロントパイプ、エキゾーストマニホールド、触媒等を純正部品以外のものと交換している場合、弊社のマフラーとの組合せで、排気効率が著しく改善され、自動車の性能が向上し、場合によってはエンジン等の破損につながる場合があります。事前に販売店等へご相談のうえ、正しくお使いください。

★作業の方へお願い



注意

- 取外した純正マフラーを保管する場合、マフラーはできるだけ短く分割して横置きで保管していただくよう、お客様に指導してください。長いまま立てかけて保管すると倒れて危険です。

お願い

作業終了後、本取扱説明書は必ずお客様へご返却ください。

★作業の際に必ず下記の点検をしてください。

- 純正のマフラー吊り下げ用ラバーステーに割れ、ひびなどの劣化が生じていた場合、純正品の新品に交換してください。

HKS MUFFLER

組付作業手順

※装着作業は専門の整備工場などにご依頼ください。
※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味。



警告

ラバーステーに潤滑剤等を塗付しないでください。
脱着時に潤滑剤等を使用した場合、確実に清掃を行い油脂分を取り除いてください。
油脂分が残っていた場合、走行中に外れるなど重大な事故の原因になります。

お願い

- ガasketの再使用はしないでください。
- 吊り下げ用ラバーステーは純正品を使用してください。

1. 『純正部品の取外し』

- (1) 純正の中間パイプ、メインマフラーを自動車メーカーの作業手順書に従って取外してください。

2. 『第一中間パイプの仮組付』

- (1) 第一中間パイプを正規の位置に合わせて、純正フロントパイプ後部フランジと第一中間パイプ前部フランジの間に純正球面ガスケットを挟み、純正ボルトに純正スプリングを入れ、後ろ側から通し、反対側から純正ナットを取付けて仮組付けしてください。

お願い

ボルト、スプリング、ナットは純正部品を再使用してください。

3. 『第二中間パイプの仮組付』

- (1) 第二中間パイプを正規の位置に合わせて、吊り下げ用フックに純正ラバーステーを装着してください。
- (2) 第一中間パイプ後部フランジと第二中間パイプ前部フランジの間に付属のリングガスケット(φ65)を挟み、付属のボルトにプレーンワッシャを入れ前側から通し、反対側から付属のプレーンワッシャ、スプリングワッシャ、ナットの順で取付けて仮締付けしてください。

4. 『メインマフラーの仮組付』

- (1) メインマフラーを正規の位置に合わせて、吊り下げ用フック4ヶ所に純正ラバーステーを装着してください。
- (2) 第二中間パイプ後部フランジとメインマフラー前部フランジの間に付属のリングガスケット(φ65)を挟み、付属のボルトにプレーンワッシャを入れ前側から通し、反対側から付属のプレーンワッシャ、スプリングワッシャ、ナットの順で取付けて仮締付けしてください。

5. 『全体の本組付』

- (1) 各パイプやマフラーの位置関係、自動車の床、クロスメンバ、その他の周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認し、仮締付けしてあったボルトとナットを自動車の前側から順に指定トルクで締付けてください。

締付けトルク	M10	T= 29 ~ 34 N・m (T= 3.0 ~ 3.5 kgf・m)
	純正ボルト	T= 18 N・m (T= 1.8 kgf・m)

※ 指定トルクで締付けるとリングガスケットは変形するため、再使用できません。

- (2) テールパイプとバンパの位置関係、クリアランス(20mm目安)を確認してください。不具合があった場合、最初から締めなおしてください。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパの場合、熱で溶けることがあります。

6. 『装着状態の確認』

- (1) 全体の本組付け完了後、再度マフラーを手で揺すり各部のクリアランスを確認してください。
- (2) エンジンを開始して暖機し、約2,500回転にして各フランジからの排気もれ、各部の異音を点検してください。
- (3) 試運転して再度、各フランジからの排気もれ、各部の異音を点検してください。
- (4) (1)～(3)の項目に異常があった場合、最初から装着をやりなおしてください。

HKS MUFFLER

フィニッシャーカバー取付位置の変更について

本製品は、テールに装着されているチタン製フィニッシャーカバーの取付位置を変更することで、テールエンドのスタイルを2種類から選択することが出来ます。出荷時は、フィニッシャーカバーが突出する位置に設定されています。(図1)

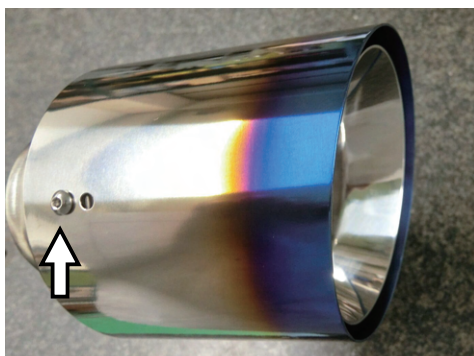


図 1

固定用ボルトの取付穴位置を変えることで、フィニッシャーカバーを引っ込め、インナーが突出したスタイルに変更することができます。(図2)

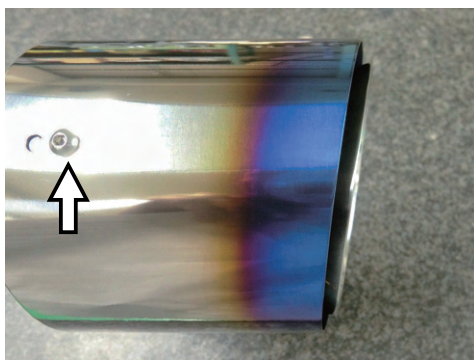


図 2

取付位置を変更する場合は、次ページの手順に従って作業を行ってください。

使用工具・必要なもの

六角レンチ (2.5 mm)

ねじロック剤 (推奨: LOCTITE243 中高度タイプ)

ヒートガン または ヘアドライヤー

マフラー脱着時交換用ガスケット (マフラーが既に装着されている場合)

作業手順

(1) マフラーの取外し

車両にマフラーを装着済みの場合は、車両からマフラーを取外してください。

(2) フィニッシャーカバーの取外し

マフラーに装着されているフィニッシャーカバーを取外してください。

フィニッシャーカバーを固定している M4 ボルトには、ねじロック剤が塗布されています。

ボルトを取外す際は、ヒートガンまたはヘアドライヤーでボルト周辺を適度に加熱し、ねじロック剤を軟化させてから取外してください。

加熱する際は、必ずフィニッシャーカバーの内側からボルト部を加熱してください。

※フィニッシャーカバーの外側から加熱すると、表面が変色するおそれがあります。

(3) フィニッシャーカバーの取付位置を変更

フィニッシャーカバーをテールにセットし、変更後の取付位置に固定用のねじ穴を合わせてください。

(4) フィニッシャーカバーの固定

取外した M4 ボルトにねじロック剤を塗布し、フィニッシャーカバーを固定してください。

フィニッシャーカバーが傾かないように注意しながら、以下の規定トルクで締付けてください。

[M4 ボルト 締付トルク : 1.2 N・m (0.12 kgf・m)]

(5) 取付状態の確認

フィニッシャーカバーに傾きがないこと、およびボルトが確実に締付けられていることを確認してください。

フィニッシャーカバーが傾いている場合は、ボルトを緩めて位置を調整し、再度規定トルクで締付けてください。

また、フィニッシャーカバーの取付位置が左右で揃っていることを確認してください。

(6) マフラーの取付け

マフラーの取扱説明書を参照し、車両にマフラーを取付けてください。

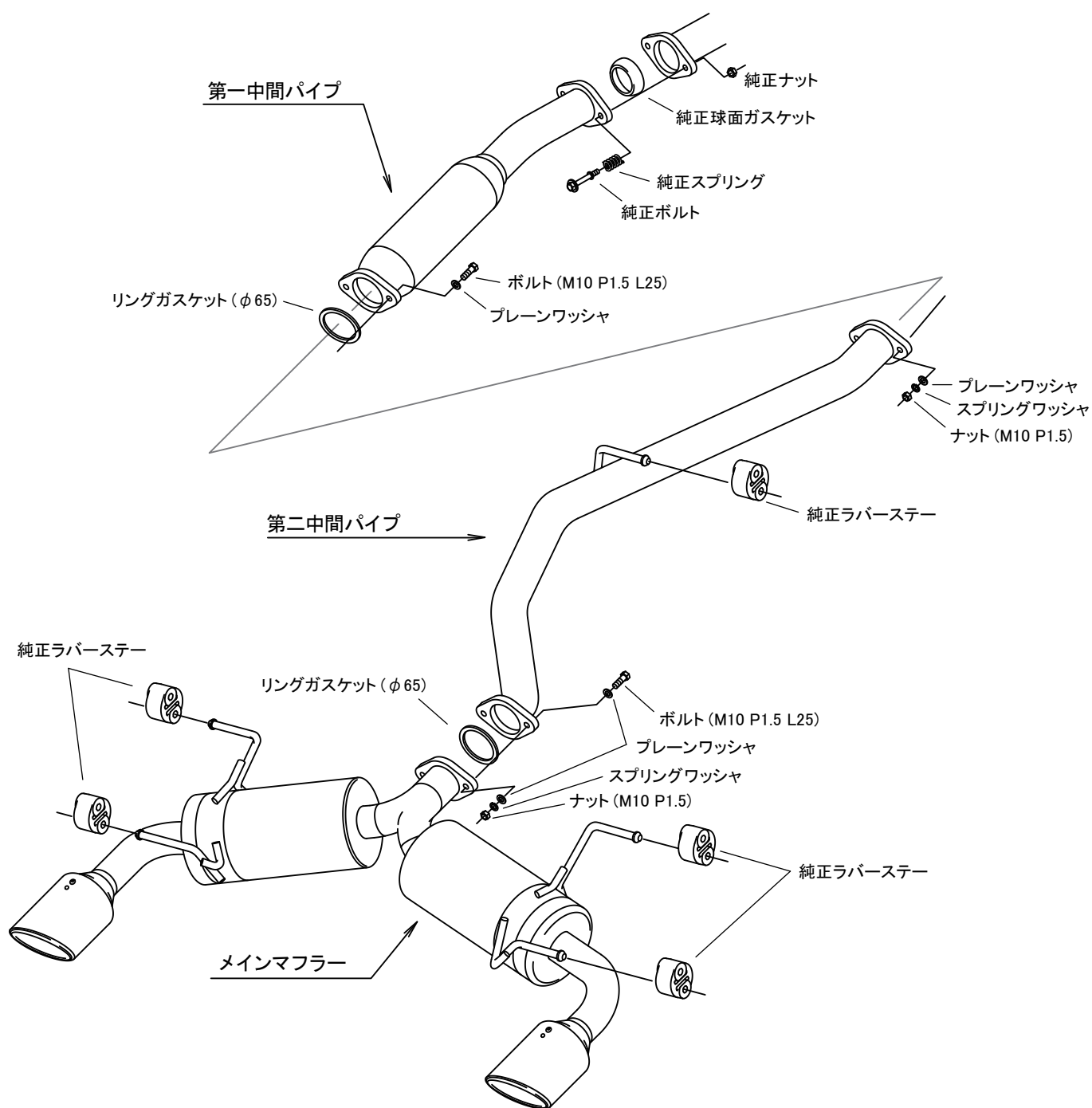
※マフラーを取外した場合は、ガスケットを新品に交換してください。

HKS MUFFLER

注意

- フィニッシャーカバーを取外す際、外側から加熱するとフィニッシャーカバーが変色するおそれがあります。必ず内側から加熱してください。
- ボルトを無理に緩めようとする、ボルトやフィニッシャーカバーを破損するおそれがあります。ねじロック剤を十分に軟化させてから取外してください。
- ねじロック剤を塗布せずに使用すると、熱膨張や振動によりボルトが緩み、フィニッシャーカバーが脱落するおそれがあります。
- ねじロック剤は、推奨品または同等品を使用してください。使用方法については、ねじロック剤の取扱説明書に従ってください。
- ボルトの締付けは、必ず規定トルクを守って行ってください。
- 作業を行う際は、マフラーが十分に冷えていることを確認してください。
- フィニッシャーカバーを取付けた後は、ボルトの締付状態およびフィニッシャーカバーの取付状態を確認してから車両に取付けてください。

組付図 ZN8・ZD8 Hi-Power SPEC-L GT 組付図



以上で弊社マフラーの装着が完了しました。

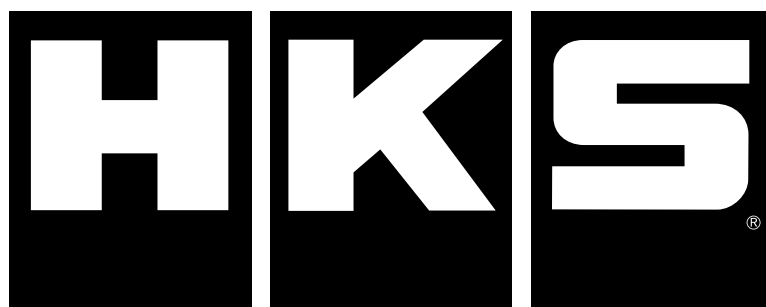
本取扱説明書の内容を改めてご確認ください、安全で快適なドライブをお楽しみください。



株式会社 エッチ・ケー・エス
〒418-0192 静岡県富士宮市北山7181
<https://www.hks-power.co.jp/>

HKS Exhaust System

User & Installation Manual



<32016-AT132>

Confirm Before Installation

Part Number : 32016-AT132

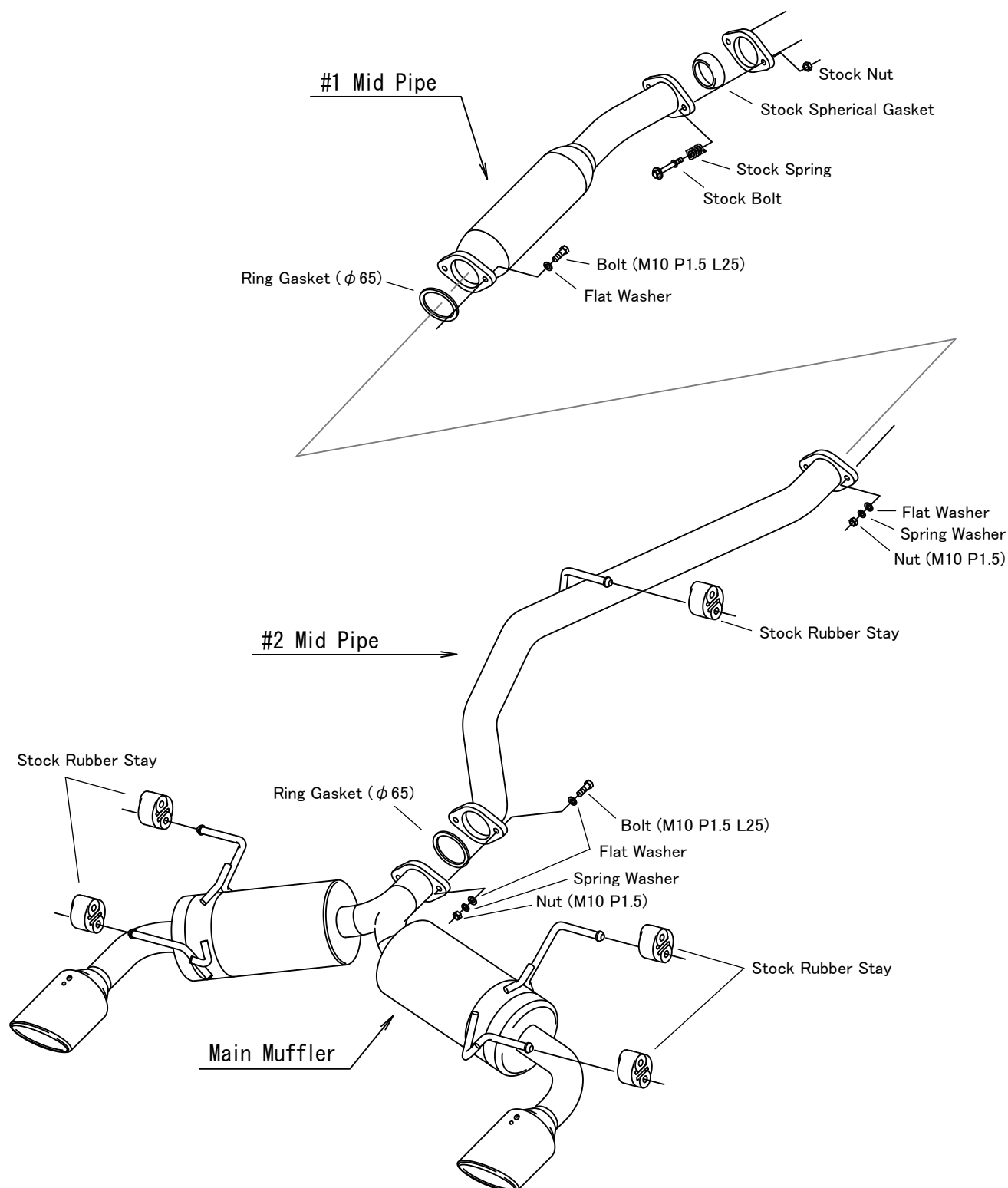
Name of Product : Hi-Power SPEC-L GT

Application : TOYOTA GR86 / SUBARU BRZ

- ★ Make sure that all the parts listed in the Parts List below are included in the kit.
- ★ Be careful when handling this product; avoid dropping or subjecting it to excessive impact. Failure to do so may result in product damage or improper installation.

	Parts List / Hardware	QT.
①	#1 Mid Pipe	1
②	#2 Mid Pipe	1
③	Main Muffler	1
④	Ring Gasket (ϕ 65)	2
⑤	Bolt (M10 P1.5 L25)	4
⑥	Nut (M10 P1.5)	4
⑦	Flat Washer (M10)	8
⑧	Spring Washer (M10)	4
⑨	Manual	1
⑩	Stecker	1

Part Number : 32016-AT132
Name of Product : Hi-Power SPEC-L GT
Application : TOYOTA GR86 / SUBARU BRZ



Thank you for purchasing the HKS Exhaust System.

To ensure proper use of this product, please read this User & Installation Manual carefully before use. Before installing the product on the vehicle, please confirm that all components are included and correct.

Foreword

- Replacement and installation of this product involve potentially hazardous work and must be performed by a qualified technician at a properly equipped automotive service facility. Failure to do so may result in injury or burns. Have this product installed by a qualified automotive service facility.
- Do not perform any illegal modifications on this product, such as cutting the pipe and/or removing the internal components of the muffler.
- Our company shall not bear any responsibility should you, the customer, or a third-party cause a breakdown of the product and its auxiliary product through modification or disassembly, or for damages caused by problems resulting from its misuse.
- This product and its parts may be revised without warning to the customer.
- Due to regulations, it is not legal to drive any vehicle with the catalytic converter or any other emission device removed or modified (Unless specified by local regulations).

Product Precautions

- While the engine is running or immediately after it has been stopped, the exhaust manifold, exhaust pipe, catalytic converter, and muffler become extremely hot. Exercise extreme caution and do not touch any part of the exhaust system that protrudes from the rear of the vehicle. Contact with any part of the exhaust system may result in burns. In addition, contact with the tailpipe while loading or unloading luggage from the trunk may cause clothing to be scorched or melted. When stopping or parking the vehicle, always pay careful attention to the surrounding area to ensure safety.
- Oil or brake fluid spilt on the exhaust manifold could burst into flames.
- Exhaust gases contain toxic substances. There is always a danger of carbon monoxide poisoning if you continue to work in a poorly ventilated garage or warehouse with the engine running. Always turn off the engine and check for adequate ventilation before working in an enclosed space. Be especially careful when pets and children are near the installation site. Take note of wind direction when running a vehicle near people.
- Installation of this product may improve exhaust flow efficiency and increase vehicle performance. Before operating the vehicle, ensure that the brake system is in proper working condition, verify brake performance, and perform a thorough safety inspection of all components on the underside of the vehicle.
- This product is designed to provide sufficient ground clearance when the vehicle is at the standard (factory) ride height. Lowering the vehicle excessively may cause this product to come into contact with the road surface or other obstacles, resulting in damage. Damage to the product may cause exhaust gas leaks.
- Even when the emission control system components are used properly, depending on operating conditions, substances contained in the exhaust gases and corrosion may reduce the muffling performance or cause holes to develop in the product. If this occurs, promptly consult your dealer or a qualified automotive service facility. If this product can no longer maintain its intended performance, replace it with an identical product.
- It is the legal responsibility of the driver to safely upkeep his/her car. Periodic inspection and service is essential for safety and to prevent pollution. Be certain that routine inspections are made as well as periodic inspections and parts replacement if necessary.
- While the product of our company uses carefully selected materials, and the product is manufactured under strict quality control standards in consideration of durability, the product could corrode and develop holes at an unexpectedly early stage if the vehicle is driven under adverse conditions. Moreover, the product could be hit by small rock and other road debris that may damage or cause holes in the product. Please be very careful because this could cause leakage of exhaust gases.

- Removal of the catalytic converter or removal of its internal components is prohibited by law. Such actions contribute to environmental pollution and must never be performed.
- Exhaust components on automobiles sometimes reach very high temperatures. Do not leave the vehicle over dry grass or other flammable materials with the engine running or even after immediately turning off the engine.
This could cause a fire. Please stop or park your vehicle in an area where there are no flammable objects under the vehicle.
- When using your vehicle, refrain from revving or idling the engine for extended periods of time. This could cause deterioration of the sound muffling material in the muffler. The heat from stagnant exhaust could cause breakdowns of electrical parts and auxiliary parts in the engine compartment.
- Do not store or leave vehicle in humid areas or where salt is prevalent. This could cause deterioration and corrosion of parts.
- Avoid applying excessive load, as it may result in damage, deformation, or serious accidents.
Do not stand on, sit on, or otherwise apply body weight to the product.
- Please understand that using your vehicle in various types of races, circuit runs and other special use could markedly lower the durability of the product.
- During high-load sports driving, such as circuit driving, the tail section of the muffler may, in rare cases, come into contact with the bumper due to driving conditions, individual vehicle variations, thermal expansion, and other uncontrollable factors.
Such contact may cause scratches, deformation, or heat damage to the bumper surface.
herefore, when performing sports driving, appropriate heat protection measures, such as heat-resistant tape or heat shielding sheets, must be applied.

Installation Precautions

- When installing this product, always follow the instructions in this manual and perform the installation correctly. Use a torque wrench to tighten all bolts and nuts to the specified (factory-specified) torque, and ensure that they are securely fastened to prevent loosening during vehicle operation.
- The exhaust manifold and catalytic converter may become extremely hot during operation. Contact with hot exhaust system components may result in severe burns. Perform the installation only after the vehicle has cooled sufficiently. To help prevent burns, always wear heat-resistant gloves during installation.
- Rust may make it difficult to loosen the nuts and bolts on the exhaust system. Use a spray-type lubricant and the correct tools to loosen the nuts and bolts and refrain from using excessive force that may cause the nuts and bolts to break. Always use heat-resistant gloves to prevent injury to hands.
- Replacement of exhaust system components often requires working underneath the vehicle. Working under a vehicle that is not properly supported is extremely dangerous. Always use an automotive service lift and perform the work safely. If the use of a floor jack is unavoidable, always support the vehicle with jack stands before beginning work. Never work underneath a vehicle supported only by the vehicle's jack, as this may result in serious injury.
- Replacement of exhaust system components often requires simultaneously tightening fasteners located at different positions and supporting heavy components from underneath. Performing this work alone is dangerous. Always carry out the installation with two or more people.
- When installing the new exhaust system, ensure that adequate clearance is maintained at all locations. Exercise particular care when working near the brake system, fuel lines, drivetrain components, and electrical wiring.
- If you find cracks and other deterioration in the rubber exhaust hangers, replace them with the vehicle manufacturer's new standard parts.
- If the removed stock components are to be stored, always store them in a horizontal position. Never store them in an upright position, as they may tip over and cause injury.
- Due to the vehicle's design, it may be necessary to disassemble certain stock components for removal. Except for certain products, installation generally does not require any modification to the vehicle or exhaust system. For products that require modification, refer to the "Installation Procedure" section.

Installation Procedure

※ "Stock parts" in this manual refers to the vehicle manufacturer's standard equipment.



WARNING

Do not apply lubricant, etc. to the rubber stays.
If lubricant is used during installation or removal, thoroughly clean the stays to remove any oil or grease.
If any oil or grease remains, the product may become detached while driving, which could result in a serious accident.

NOTE

- Do not reuse the gasket.
- Use the stock rubber stays.

1. Removal of Stock parts

- (1) Remove the stock mid pipe and main muffler according to the manufacturer's work instructions.

2. Temporary assembly of #1 Mid Pipe

- (1) Align the #1 mid pipe with its correct position, and place the stock spherical gasket between the rear flange of the stock front pipe and the front flange of the #1 mid pipe.
Insert the stock spring onto the stock bolt and pass the bolt through from the rear side.
Install the stock nut from the opposite side and loosely tighten it for temporary assembly.

NOTE

Reuse stock parts for bolts, springs, and nuts.

3. Temporary assembly of #2 Mid Pipe

- (1) Align the #2 mid pipe with its correct position, and attach the stock rubber stay to the hanger hook.
- (2) Place the included ring gasket (φ65) between the rear flange of the #1 mid pipe and the front flange of the #2 mid pipe.
Insert a flat washer onto the included bolt and pass the bolt through from the front side.
From the opposite side, install the included flat washer, spring washer, and nut in this order.
Temporarily tighten the nut.

4. Temporary assembly of Main Muffler

- (1) Align the main muffler with the correct position, and attach the stock rubberstays to the four hanger hooks.
- (2) Place the included ring gasket (φ65) between the rear flange of the #2 mid pipe and the front flange of the main muffler. Insert the included bolts with the flat washers from the front side, then install the included flat washers, spring washers, and nuts in that order from the opposite side. Tighten them temporarily.

5. Final Assembly

- (1) Check the positioning of each pipe and muffler, the clearance between the components and the vehicle floor, cross members, and other surrounding parts, as well as the alignment of the gaskets between the flanges. Then, tighten the temporarily installed bolts and nuts to the specified torque, starting from the front of the vehicle.

[	Tightening Torque	M10	T= 29 ~ 34 N·m (T= 3.0 ~ 3.5 kgf·m)	]
		Stock Bolt	T= 18 N·m (T= 1.8 kgf·m)	

* The ring gasket deforms when tightened to the specified torque and cannot be reused.

- (2) Check the position and clearance between the tailpipe and the bumper.
If any interference or other problem is found, loosen all fasteners and retighten them from the beginning. Insufficient clearance may cause abnormal noise. In the case of a plastic bumper, insufficient clearance may also cause the bumper to melt due to heat.

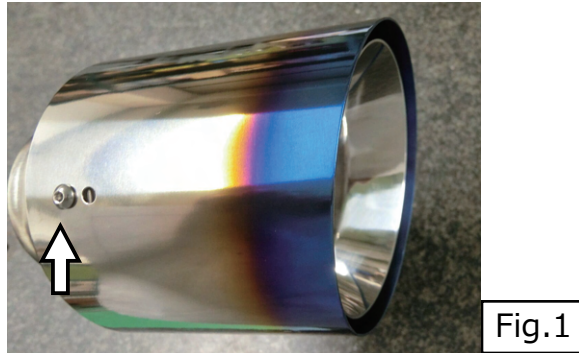
6. Installation Check

- (1) After completing the final assembly, manually shake the muffler again to check the clearance between the muffler and surrounding components.
- (2) Start the engine and allow it to warm up. Then, increase the engine speed to approximately 2,500 rpm and check for exhaust gas leakage at each flange and any abnormal noise from the exhaust system.
- (3) Conduct a test drive, then recheck for exhaust gas leakage at each flange and any abnormal noise from the exhaust system.
- (4) If any abnormality is found in items (1) through (3), remove the exhaust system and reinstall it from the beginning.

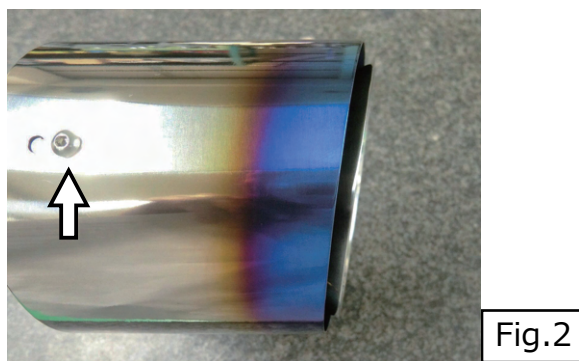
Change in Finisher Cover Installation Position

The installation position of the titanium finisher cover fitted to the tailpipe can be changed, allowing you to choose between two different tail-end styles.

The finisher cover is set to the extended position at the time of shipment. (Fig. 1)



By changing the mounting holes for the securing bolts, the finisher cover can be retracted, changing the tail-end style so that the inner pipe protrudes. (Fig. 2)



To change the installation position, follow the procedure described on the next page.

Required Tools and Materials
<ul style="list-style-type: none">• 2.5 mm hex wrench• Thread-locking compound (recommended: LOCTITE 243, medium-strength type)• Heat gun or hair dryer• Replacement gasket for muffler removal and reinstallation (if the muffler is already installed)

Work Procedures

(1) Removing the Muffler

If the muffler is already installed on the vehicle, remove the muffler from the vehicle.

(2) Removing the Finisher Cover

Remove the finisher cover from the muffler.

Thread-locking compound has been applied to the M4 bolts securing the finisher cover.

When removing the bolts, moderately heat the area around the bolts with a heat gun or hair dryer to soften the thread-locking compound before removal.

When applying heat, always heat the bolt area from the inside of the finisher cover.

* Heating the finisher cover from the outside may cause discoloration of the surface.

(3) Changing the Finisher Cover Installation Position

Position the finisher cover on the tailpipe and align the mounting holes with the threaded holes at the new installation position.

(4) Securing the Finisher Cover

Apply thread-locking compound to the removed M4 bolts and secure the finisher cover.

While ensuring that the finisher cover remains level, tighten the bolts to the specified torque below.

[M4 Bolt: Tightening torque: 1.2 N·m (0.12 kgf·m)]

(5) Checking the Installation

Check that the finisher cover is properly aligned and that the bolts are securely tightened.

If the finisher cover is tilted, loosen the bolts, adjust its position, and retighten the bolts to the specified torque.

Also, make sure that the installation positions of the finisher covers are aligned on both the left and right sides.

(6) Muffler Installation

Refer to the muffler installation manual and install the muffler on the vehicle.

* If the muffler has been removed, replace the gasket with a new one.

Caution

- When removing the finisher cover, heating it from the outside may cause discoloration. Always apply heat from the inside of the finisher cover.
- Attempting to loosen the bolts by force may damage the bolts or the finisher cover. Make sure to sufficiently soften the thread-locking compound before removing the bolts.
- If the thread-locking compound is not applied, the bolts may loosen due to thermal expansion and vibration, potentially causing the finisher cover to detach.
- Use the recommended thread-locking compound or an equivalent product. Follow the instructions provided with the thread-locking compound for proper application.
- Always tighten the bolts to the specified torque.
- Before performing the work, make sure that the muffler has cooled down sufficiently.
- After installing the finisher cover, check that the bolts are properly tightened and that the finisher cover is securely installed before installing the muffler on the vehicle.



HKS Co., Ltd.

7181 Kitayama, Fujinomiya,

Shizuoka 418-0192, JAPAN

<https://www.hks-power.co.jp/en/>